

2024 沖縄シンポジウム

# 沖縄とともに

— 慰霊の日を迎えて —

6月23日は、太平洋戦争下での沖縄戦において、

組織的な戦闘が終結したことに伴い、

沖縄県が「慰霊の日」と定めている日です。

平和主義を掲げる日本国憲法をもつ現代に生きる私たちは、

戦争の記憶を風化させないこと、

住民が戦闘に巻き込まれ多くの犠牲者を出した

沖縄の歴史を忘れないことが必要です。

2024年

6月22日±

午後1時～午後4時30分

@弁護士会館2階 クレオ

## 第1部

### 戦後の沖縄に米軍、自衛隊が駐留することによって生じる被害の実態

講師 伊波 洋正 氏（市民運動家・自衛隊訓練場設置計画の断念を求める会事務局長）●1959・6・30 宮森小学校1年在校時に米軍ジェット機墜落事故に遭遇。NPO法人石川宮森630会の語り部として事故の承継活動に従事。また、うるま市石川で保革を超えた訓練場反対運動に取組む。



## 第2部

### 近代沖縄と日本の国防

講師 宮平 真弥 氏（流通経済大学法学部法律学科教授・法政大学沖縄文化研究所兼任所員）●流通経済大学法学部教授。法政大学沖縄文化研究所兼任所員。専門は日本近代法史。著書「琉球独立への本標 この111冊に見る日本の非道」等。那覇市出身。



東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線「霞ヶ関駅」  
B1-b出口より直通  
A1出口より徒歩2分  
C1出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線「桜田門駅」  
5番出口より徒歩8分

都営三田線「日比谷駅」  
日比谷公園を通り徒歩8分

## 同時開催 写真展

弁護士会館1階フロア

6/18(火)～6/22(土) 10:00～18:00  
(6/22は11:00～16:00)

1959・6・30 宮森小学校に米軍機が墜落した際の写真を中心に沖縄戦時、現在の写真を展示します。

参加費無料・予約不要

主催 東京弁護士会

問合せ 人権課 03-3581-2205